

## 東京芸術劇場・音楽

催し名	概要	会期(予定)
コンサートオペラシリーズ(仮称)	シアターオペラシリーズの再演や大規模音楽作品の演奏会を開催します。第2回目となる平成26年度は、グランドオペラの不朽の名作として知られるヴェルディの歌劇「ドン・カルロス」を予定しています。  会場:コンサートホール(大ホール)	平成26年9月6日(土)  (開演時間未定)
シアターオペラシリーズ(仮称)	セミステージ形式のオペラ公演で本年で8回目を迎えます。25年度の「こうもり」の続編としてウィーンのスタッフを起用し、レハールの喜歌劇「メリー・ウイドウ」を予定しています。地方の公共ホールとの共同制作を調整しています。  会場:コンサートホール(大ホール)	平成27年2月22日(日)  (開演時間未定)
読売日響による世界のマエストロシリーズ(仮称)	読売日本交響楽団との事業提携により、著名なマエストロを招聘し、得意のプログラムで構成します。第2回目となる平成26年度は、チェコの巨匠、ラドミル・エリシュカ氏の指揮で、ドヴォルザークの交響曲第9番「新世界から」を中心としたチェコの名曲プログラムを予定しています。  会場:コンサートホール(大ホール)	平成26年10月30日(木)  (開演時間未定)
クラシカル・プレイヤーズ東京演奏会(仮称)	平成18年(2006)以来、当劇場から発信してきたロマン派作品をレパートリーとするオリジナルオーケストラの公演です。平成25年度から行っているコンサートホールのエントランスロビーを活用した室内楽公演も継続して実施します。  会場:コンサートホール(大ホール) コンサートホール(大ホール)エントランスロビー	オーケストラ公演 平成26年6月21日(土)15:00開演 平成27年2月14日(土) (開演時間未定)  室内楽公演 平成26年11月20日(木)19:00開演 平成27年1月8日(木)19:00開演
海外オーケストラシリーズ(仮称)	クラシック音楽ファンの期待に応え、海外の一流オーケストラの来日演奏会を開催します。平成26年度は、これまでの実績を誇るフィルハーモニア管弦楽団の他、フランス国立リヨン管弦楽団、モンテリオール交響楽団を予定しています。  会場:コンサートホール(大ホール)	平成26年7月19日(土)15:00開演 平成26年10月10日(金)19:00開演 平成27年3月7日(土)14:00開演
0才から聴こう! 春休みふれあいコンサート(仮称)	ファミリー向けのクラシックコンサート。年齢に関係なく幅広い世代に在京トップオーケストラの上質な音色に触れる機会を提供します。読売日本交響楽団との事業提携による家族そろって鑑賞可能な低価格も魅力のコンサートです。平成26年度は、1時間程度の短いコンサートを2公演予定しています。  会場:コンサートホール(大ホール)	平成27年3月30日(月)  (開演時間未定)

※この内容は平成26年3月5日現在のものです。詳細は東京芸術劇場広報担当にお問い合わせください。

### <お問い合わせ先>

東京芸術劇場  
〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1  
電話 03-5391-2117(広報直通) FAX 03-5391-2215  
<http://www.geigeki.jp/>  
※ 開館時間:9時~22時  
※ 休館日:年末年始、保守点検日

## 東京芸術劇場・音楽

催し名	概要	会期(予定)
オルガン・ア・ラ・カルト (コンサート・講座) (仮称)	従来から実施しているパイプオルガンによるランチタイムコンサートをさらに発展させ、ランチタイム、ティータイム、ナイトタイムと、パイプオルガンコンサートをさまざまな時間帯に開催します。世界最大級、唯一の回転式パイプオルガンをもつ当劇場ならではの事業で、聴くだけでなく学びたい人を対象に講座も開講する予定です。  会場:コンサートホール(大ホール) ほか	通年  (開催日等詳細未定)
芸劇ユース・ウインド・オーケストラ(仮称)	将来の日本の音楽文化を担う演奏家の育成に主眼を置き、コンサートでの演奏のみならずアウトリーチ活動等の専門知識を持った次世代型のプロフェッショナルな人材を育成する事業です。  会場:コンサートホール(大ホール) ほか	通年  (開催日等詳細未定)
芸劇ジュニア・アンサンブル・アカデミー(仮称)	楽器経験のある小学校高学年から高校生までを対象とし、読売日本交響楽団のメンバーが講師として指導にあたるセミナークリニックです。終了時には、コンサートホールのエントランスロビーにおいて成果を披露する場を設ける予定です。  会場:コンサートホール(大ホール) ほか	通年  (開催日等詳細未定)
クラシカル・プレイヤーズ 東京による”古楽ラボ” (仮称)	クラシカル・プレイヤーズ東京のメンバーを講師としたオリジナル楽器によるワークショップです。プロ・アマ、老若男女問わず幅広い層の楽器愛好家が参加しやすい内容を予定しています。  会場:シンフォニースペース(大会議室) リハーサルルーム コンサートホール(大ホール)エントランスロビー(予定)	通年  (開催日等詳細未定)
東京芸術劇場Presents プラスウィーク2014(仮称)	“吹奏楽”をキーワードに開催する芸術週間。国内で活躍するプロの吹奏楽団による演奏を繰り広げます。また開催時期に合わせ、中学高校生向けのワークショップ”楽しい吹奏楽”を開催し、プロの講師と一緒にステージに立つ喜びを提供します。  会場:コンサートホール(大ホール)	平成26年9月下旬～ 10月中旬  (開催日等詳細未定)
音楽大学オーケストラ フェスティバル(仮称)	音楽大学のオーケストラと連携して行う企画。音楽大学同士の交流を図るため、インターンシップ制度を活用して運営します。また、各大学選抜メンバーによる合同オーケストラの公演も行い、一期一会の素晴らしい出会いの場の提供を予定しています。  会場:コンサートホール(大ホール)	平成26年12月6日 (土)、7日(日) (開演時間未定)  合同公演 平成27年3月29日 (日) (開演時間未定)

※この内容は平成26年3月5日現在のものです。詳細は東京芸術劇場広報担当にお問い合わせください。

### <お問い合わせ先>

東京芸術劇場  
〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1  
電話 03-5391-2117(広報直通) FAX 03-5391-2215  
<http://www.geigeki.jp/>  
※ 開館時間:9時～22時  
※ 休館日:年末年始、保守点検日

## 東京芸術劇場・音楽

催し名	概要	会期(予定)
大ホール活性化事業(仮称)	音楽祭や新しい試みの公演など、コンサートホールのイメージアップ、劇場全体の賑わいの創出につながる事業に共催して主体的に関わり、劇場の発信力を高めることを目的とした事業です。	通年 (開催日等詳細未定)
都民コンサート(仮称)	毎年恒例、4月から10月の毎週水曜日と金曜日に、日比谷公園小音楽堂で無料のコンサートを開催します。年齢問わずどなたでも自由に入場でき、音楽の楽しさを味わえるコンサートです。  会場:日比谷公園 小音楽堂 吹奏楽:警視庁音楽隊(水曜日) 東京消防庁音楽隊(金曜日)	平成26年4月～10月 ※8月を除く  (開催日等詳細未定)

※この内容は平成26年3月5日現在のものです。詳細は東京芸術劇場広報担当にお問い合わせください。

### <お問い合わせ先>

東京芸術劇場  
〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1  
電話 03-5391-2117(広報直通) FAX 03-5391-2215  
<http://www.geigeki.jp/>  
※ 開館時間:9時～22時  
※ 休館日:年末年始、保守点検日

## 東京芸術劇場・演劇

催し名	概要	会期(予定)
芸劇eyes(仮称)	「芸劇が注目する才能たち、」のキャッチフレーズのもと始まったシリーズです。若手劇団の中で特に注目を集めつつある団体と提携し、当劇場への若い観客の認知度を高め、劇場の活性化を図ります。平成26年度は、平成24年に「〇〇トアル風景」で岸田戯曲賞を受賞した「はえぎわ」が初登場します。  会場:シアターイースト(小ホール1)	平成26年8月  (公演日等詳細未定)
eyes plus(仮称)	芸劇eyesに参加した団体が再び芸劇に登場し、「いつもと違う、をプラスする。」をテーマに、当劇場との提携ならではの新しい試みにより作品創造を行うシリーズ。平成26年度は芸劇eyes・eyes番外編で好評を博した「範田遊泳」「モダンスイマーズ」「アマヤドリ」「サンプル」が登場します。  会場:シアターイースト(小ホール1)・シアターウエスト(小ホール2)	通年  (公演日等詳細未定)
若手提携公演(仮称)	人気・実力ともに充実し、日本の小劇場界を牽引する若手中堅劇団との提携公演を行います。 平成26年度は、「マームとジプシー」「ハイバイ」「イキウメ」が登場します。  会場:シアターイースト(小ホール1)	平成26年6月、7月、11月～12月  (公演日等詳細未定)
フジテレビ／ホリプロ主催 東京芸術劇場共催公演 「酒と涙とジキルとハイド」	良質なエンターテインメント作品を創出し続けている団体との共催により、劇場に賑わいを創出します。 平成26年度は、三谷幸喜氏作・演出、小説「ジキル博士とハイド氏」をベースにした書き下ろしコメディ作品を、共催公演にて実施します。  会場:プレイハウス(中ホール)	平成26年4月10日(木)～4月30日(水) (22公演)  *プレビュー公演 4月8日(火)、9日(水)
NODA MAP主催 東京芸術劇場共催公演 (仮称)	東京芸術劇場芸術監督・野田秀樹の作品をプレイハウスにて上演します。年間の演劇事業の核として、長期公演を実施します。  会場:プレイハウス(中ホール)	平成27年2月  (公演日等詳細未定)
野田秀樹作品海外公演 (仮称)	東京芸術劇場芸術監督・野田秀樹の作品をプレイハウスにて上演後、海外公演を実施します。	平成27年3月  (公演日等詳細未定)

※この内容は平成26年3月5日現在のものです。詳細は東京芸術劇場広報担当にお問い合わせください。

### ＜お問い合わせ先＞

東京芸術劇場  
〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1  
電話 03-5391-2117(広報直通) FAX 03-5391-2215  
<http://www.geigeki.jp/>  
※ 開館時間:9時～22時  
※ 休館日:年末年始、保守点検日

## 東京芸術劇場・演劇

催し名	概要	会期(予定)
「The Bee」English Version海外公演(仮称)	平成23年度、平成25年度に実施したワールドツアーに続き、東京芸術劇場芸術監督・野田秀樹の作品の海外公演を行います。	平成26年5月～6月 (公演日等詳細未定)
二兎社主催 東京芸術劇場提携公演(仮称)	劇作家・演出家として評価の高い永井愛が主宰する二兎社が、平成25年度に引き続き登場します。  会場:シアターウエスト(小ホール2)	平成26年10月 (公演日等詳細未定)
近藤良平「ダンスファーム」(仮称)	人気・実力ともに注目される現代振付家であるコンドルズ主宰の近藤良平の創作舞踊作品を上演します。出演者の一部は広くアマチュアから公募するなど、ダンス作品を通じて地域交流促進を図る作品です。  会場:プレイハウス(中ホール)	平成27年1月 (公演日等詳細未定)
勅使川原三郎新作公演(仮称)	当劇場がダンスタッグを組む、世界的なダンサーであり振付家である勅使川原三郎と、同氏が主宰するKARASとの共催で、フルスケールのコンテンポラリーダンス公演を創作し発表します。  会場:プレイハウス(中ホール)	平成26年8月 (公演日等詳細未定)
芸劇dance 若手提携公演(仮称)	日本ダンス界に新風を吹き込む若いアーティストたちの作品を紹介します。平成26年度は、KENTARO!!他が上演予定です。  会場:シアターイースト(小ホール1)	通年 (公演日等詳細未定)

※この内容は平成26年3月5日現在のものです。詳細は東京芸術劇場広報担当にお問い合わせください。

### ＜お問い合わせ先＞

東京芸術劇場  
〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1  
電話 03-5391-2117(広報直通) FAX 03-5391-2215  
<http://www.geigeki.jp/>  
※ 開館時間:9時～22時  
※ 休館日:年末年始、保守点検日

## 東京芸術劇場・演劇

催し名	概要	会期(予定)
Roots Vol.2「狂人なおもて往生をとぐ」(仮称) 【東京文化発信プロジェクト事業】	現代演劇のルーツとも言える1960～70年代の戯曲を若手演出家の手で復刻するシリーズ企画。第2弾は清水邦夫の初期戯曲「狂人なおもてを往生をとぐー昔、僕は愛した」を取り上げ、新進気鋭の演出家熊林弘高を起用します。地方公演も実施します。  東京公演 会場:シアターイースト(小ホール1)	平成27年2月～3月  (公演日等詳細未定)
「ポリグラフ」国内+海外公演(仮称) 【東京文化発信プロジェクト事業】	東京芸術劇場で制作した作品のうち優れた作品をレパートリー化します。24年度に吹越満演出で高い評価を得たロベール・ルパージュ作品を再演し、地方及び海外公演を実施します。  東京公演 会場:シアターイースト(小ホール1)	平成26年10月～11月  (公演日等詳細未定)
野田秀樹作若手演出「小指の思い出」(仮称) 【東京文化発信プロジェクト事業】	野田秀樹芸術監督の作品の中から、再演の機会がほとんどない過去の名作戯曲を、若手や海外の演出家による新演出により復刻上演するシリーズ。初期代表作を、今最も注目されている若手演出家、マームとジブシーの藤田貴大が手掛けます。  会場:プレイハウス(中ホール)	平成26年9月～10月  (公演日等詳細未定)
勅使川原三郎U18ダンスワークショップ・プロジェクト(仮称) 【東京文化発信プロジェクト事業】	若手の育成と次世代との作品創作に重点を置く事業として、前年度に続きワークショップとダンス公演を実施し、継続性をもったプログラムを展開運営します。  会場:シアターイースト(小ホール1)	ワークショップ 平成26年8月以降  公演 平成26年12月  (開催日等詳細未定)
野田秀樹演出日韓国際共同制作公演(仮称) 【東京文化発信プロジェクト事業】	野田秀樹芸術監督による演出で、韓国の国立劇場である明洞芸術劇場との国際共同制作事業。韓国人俳優を起用し日韓両国で上演します。  会場 東京公演:プレイハウス(中ホール) 韓国公演:韓国国立明洞芸術劇場(韓国、ソウル)	平成26年9月～10月  (公演日等詳細未定)
アトリウムの賑わい創造事業 TACT/FESTIVAL(国際青少年演劇フェスティバル)(仮称) 【東京文化発信プロジェクト事業】	今年度で5年目を迎える親子向けフェスティバルで、海外の上質なファミリー向け作品を国内に紹介します。本年は、フランス発新しい形のサーカス「ヌーヴォー・シルク」の話題作「リメディア〜いま、ここで」と、スイスからサーカス・アクロバット「ハンスはハイリ〜どっちもどっち?!」他を招聘します。  会場:プレイハウス(中ホール)、シアターイースト(小ホール1)、アトリエイースト(展示室1)他	平成26年5月3日(土・祝)～6日(火・休)、9日(金)～11日(日)

※この内容は平成26年3月5日現在のものです。詳細は東京芸術劇場広報担当にお問い合わせください。

### <お問い合わせ先>

東京芸術劇場  
〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1  
電話 03-5391-2117(広報直通) FAX 03-5391-2215  
<http://www.geigeki.jp/>  
※ 開館時間:9時～22時  
※ 休館日:年末年始、保守点検日

## 東京芸術劇場・教育普及・人材育成等

催し名	概要	会期(予定)
教育普及「OUDS招聘公演」(仮称)	英国で最も歴史ある学生劇団OUDS(オックスフォード大学演劇協会)の招聘公演を開催します。公演の制作及び運営を通して、将来の日本の公共劇場におけるプロデューサー等の人材育成を図ります。  会場:シアターイースト(小ホール1)	平成26年8月2日(土)～3日(日) (2公演)
教育普及「自作自演」 「朗読『東京』」(仮称) 【東京文化発信プロジェクト事業】	平成23年度から取り組んできた、リーディングとトークを組み合わせた企画を継続・発展させます。「自作自演」は二人の異なる世代の作家による自作の朗読とトーク、「朗読『東京』」は「東京」を描いた作品の俳優による朗読と川本三郎氏とのトークをお楽しみいただけます。  会場:シアターイースト(小ホール1)、シアターウエスト(小ホール2)	通年
人材育成・教育普及	俳優等のアーティストから一般観客まで、参加者に応じたプログラムを通年に渡り実施します。ワークショップやレクチャーなど、幅広いプログラムを提供するとともに、視覚障害者、聴覚障害者に向けたサービスも実施しています。  会場:東京芸術劇場内各所	通年
ストリートアーティスト・アカデミー(仮称) 【東京文化発信プロジェクト事業】	講座やワークショップを通し、優れたストリートパフォーマーの育成を行います。  会場:劇場前広場・池袋西口公園・リハーサルルーム	平成26年6月～7月 平成26年11月～12月 (計30回程度)
アトリウムの賑わい創造事業 アトリウムの賑わい(地域連携、大道芸等)(仮称)	劇場前広場やアトリウム等のフリースペースを活用して、大道芸等を行い、多くの方々に親しみをもってもらえる劇場を目指します。また、地元池袋との連携を強めるため、地域のイベントに積極的に関わり、支援します。  会場:東京芸術劇場 劇場前広場、アトリウム	通年
都民半額観劇会(仮称)	都内の劇場で開催される質の高い作品を、低廉な料金で観劇できる機会を多くの方に提供することで、東京の芸術鑑賞環境の充実を目指すとともに、将来の演劇人口の裾野を広げる事業です。	年4回 (春、夏、都民の日記念/秋、冬)

※この内容は平成26年3月5日現在のものです。詳細は東京芸術劇場広報担当にお問い合わせください。

### <お問い合わせ先>

東京芸術劇場  
〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1  
電話 03-5391-2117(広報直通) FAX 03-5391-2215  
<http://www.geigeki.jp/>  
※ 開館時間:9時～22時  
※ 休館日:年末年始、保守点検日